

科目名		内科学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	15回	時間数	30時間	(2単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択 必修
〔授業の目的・ねらい〕								
成人期においては、何らかの内科疾患を有する人は多く、対象者が罹患する疾患について理解しておくことは重要である。この授業では普遍的に見られる内科的疾患の基礎について理解できることを目的とする。								
〔授業全体の内容の概要〕								
講義を中心に疾患の病態、治療、生活上の注意事項などを具体的に学ぶ。								
〔講師の実務経験〕								
〔授業終了時の達成課題（到達目標）〕								
疾患を持つ対象者として理解し、学び得た知識を生かせることを目標とする。								
回数	講義内容							
1	内科学とは 内科学とリハビリテーション							
2	内科的疾患と内科的治療							
3	症候学							
4	循環器疾患							
5	循環器疾患							
6	循環器疾患							
7	循環器疾患							
8	呼吸器疾患							
9	呼吸器疾患							
10	消化器疾患							
11	代謝性疾患							
12	代謝性疾患							
13	腎疾患							
14	肝疾患							
15	まとめ 復習							
	定期筆記試験							

【 準備学習・時間外学習 】

--

【 使用テキスト 】

書籍名	著者名	出版社
標準理学療法学・作業療法学 専門基礎分野 内科学 第3版	奈良 勲	医学書院

【 単位認定の方法及び基準（試験やレポート評価基準など） 】

履修規定に準じ、試験の結果を100点満点として60点以上の場合に合格とする
